



創立120周年を迎える京急電鉄のサポート企画！ 「ハレ」の日をお祝いする地元産食材を集めた学生マルシェを開催します。 ～6/25（月）京急百貨店1階 京急線上大岡駅改札口前～

関東学院大学（本部：横浜市金沢区、学長：規矩大義）は、京浜急行電鉄株式会社（本社：東京都港区、取締役社長：原田一之、以下 京急電鉄）と京急グループの株式会社京急百貨店（本社：横浜市港南区、取締役社長：上野賢了、以下 京急百貨店）の協力により、6月25日（月）に第5回「K-biz マルシェ」を開催します。

関東学院大学で経営学を学ぶ学生たちが「地産物を地域の人に安全に安く届け、地域の魅力をもっと知ってもらいたい」という思いから立ち上げたビジネスプランを、京急電鉄と京急百貨店が全面協力して実現しているものです。2016年6月に第1回を開催し、今回で5回目を迎えます。

今回の販売コンセプトは「ハレ」。江戸時代初期には贅沢品で「ハレの日」に食べられていた豆腐をはじめ、ケーキや焼き菓子など特別な瞬間に利用される商品を販売します。

3年目を迎える K-biz マルシェが、仕入れを通して出会った地産物の生産者や購入いただく消費者との出会いに感謝し、また協力いただいている京急グループの創立120周年をお祝いします。マルシェに立ち寄ったお客様にも特別な時間を過ごしていただきたいという思いを込めて実施します。

第5回 K-biz マルシェについて

概要：2017年度新設の経営学部では、社会連携教育プラットフォーム「K-biz」を構築し、企業の現場の視点を取り入れた教育を推進しています。「K-biz」はさまざまな業種の企業10社が参画し、企業人と接しながら実際の社会的課題について考え、学び、その解決に取り組むことでビジネス的な視点を身に付けることを目的としています。「K-biz マルシェ」はその中の取り組みの一つです。

開催日時：6月25日（月）11：00～15：00 ※販売商品がなくなり次第終了

開催場所：京急百貨店1階 京急線上大岡駅改札口前特設会場

販売商品：ゆず豆腐、豆乳（横浜市金沢区 海藤豆腐店）

レモンケーキ、チーズケーキ、クッキー（神奈川県横須賀市 パティスリークロ）

きゅうりやトマトなど新鮮な野菜や加工食品（神奈川県三浦市 高梨農園）

海産物のり、アカモク、生海苔の佃煮（横浜市金沢区 忠彦丸海苔）

干しいたけ、生きくらげ、干しきくらげ（横浜市金沢区 永島農園）



（2017年12月の第4回 K-biz マルシェの様子）